

軍隊銀行(MBB)



《企業紹介》

同社はベトナムの商業銀行大手の一角を占める総合金融サービス企業である。人民解放軍傘下の企業に対する金融サービス提供を目的に1994年に設立された金融機関が前身である。この経緯から国防省関連企業との関係が深く、筆頭株主は国防省傘下のViettel（ベトテル、ベトナム最大の移動体通信事業者、保有比率は2022年12月29日時点で18.5%）となっている。Viettelとは資本関係を通してフィンテックなどの新しい金融サービスでの協業を積極的に進める方針である。

同社はグループ内に6つの専門的な金融サービス子会社を持ち、グループの総合金融サービスの競争力強化を図っている。MBアセットマネジメントは債権管理業務を通してグループ債権の厳格な管理に貢献し、不良債権比率の抑制に貢献している。このほかMBキャピタルマネジメントは資産運用業務を、MB証券は証券業を、MICは損害保険事業を、MBエイジライフは生命保険業を、MB新生ファイナンスは消費者金融業を、それぞれの市場で存在感を示しながらサービスを展開している。

《2023年7-9月期業績》

2023年7-9月期の営業収入（以下、収入は全て費用を差し引いた純額）は前年同期比9.8%増の12.0兆VND（ベトナムドン）だった。金利収入は同8.5%増の9.8兆VNDとなった。貸出債権残高が同25.6%増の523兆VNDとなったため、政策金利引き下げによる貸出金利の低下の影響を吸収した。手数料等収入は同37.6%増の1.0兆VNDとなり、営業収入全体の増加を牽引している。株式市場の好調が要因とみられる。その他収入は同0.9%増の1.1兆VNDとほぼ横ばいだった。有価証券売買益が前年同期の14億VNDから1,859億VNDへ大きく増加し、為替取引収入の減少をカバーしている。

税前利益は同15.7%増の7.2兆VNDとなった。営業収入の増加に対して、営業費用が同10.6%減の3.3兆VNDと経費削減が進んだことが貢献した。与信状況が悪化しているようで、貸倒関連費用は同50.5%増の1.4兆VNDに大きく増加した。税引後利益は同18.3%増の5.7兆VNDとなった

図表1 四半期業績の推移（単位 十億VND）

	2022年7-9月期		2022年10-12月期		2023年1-3月期		2023年4-6月期		2023年7-9月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
営業収入	10,986.0	26.3	11,746.3	16.1	11,929.7	2.6	11,560.8	3.0	12,065.1	9.8
（うち金利収入）	9,039.0	38.7	9,629.6	34.3	10,227.2	22.0	9,481.4	5.7	9,811.8	8.5
（うち手数料等収入）	784.0	-15.4	1,223.7	-9.0	689.6	-38.3	860.8	-14.8	1,079.1	37.6
（その他収入）	1,163.3	-7.5	893.0	-44.3	1,012.9	-52.5	1,218.7	-2.0	1,174.2	0.9
営業費用	3,729.0	23.3	3,628.4	4.8	3,567.9	-0.8	4,135.2	7.1	3,334.0	-10.6
貸倒関連費用	962.0	-45.9	3,585.4	78.3	1,849.6	-13.0	1,202.8	-12.5	1,447.4	50.5
税前利益	6,296.0	61.5	4,537.6	-2.3	6,512.2	10.2	6,222.9	3.9	7,283.8	15.7
税引後利益	4,879.0	61.4	3,434.1	-2.6	5,023.7	10.5	4,893.5	5.9	5,773.3	18.3
貸出債権(期末残高)	417,061.0	26.8	448,598.6	26.4	469,698.9	15.9	506,395.4	25.2	523,969.2	25.6
貸倒比率(%、%ポイント)	0.9	-1.2	3.2	0.9	1.6	-0.5	1.0	-0.4	1.1	0.2

注1 収入は全て費用を差し引いた純額で表示している

注2 営業収入は公表されている金利収支、外国為替収支、証券関連収支、その他収支の純額合計

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

有効期限作成日より180日

News20231109

主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

軍隊銀行(MBB)



《株価の動向》

同社の株価と VN 指数を 2022 年末の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。年初からの同社の株価パフォーマンスは VN 指数を若干上回って推移している。11 月 8 日終値時点で VN 指数が 2022 年末比 11% の上昇となっているのに対し、同社の株価は 23% の上昇となっている（7 月 14 日の 1:1.15 の株式配当の権利落ち修正後）。また、11 月 8 日終値 18,350VND で計算した時価総額は 95.6 兆 VND であり、2022 年 12 月期実績の税引後利益 17.4 兆 VND に対して 5.4 倍となっている。

同社は 2023 年 12 月期の税前利益が前期比 15% 増の 26 兆 VND 程度になると計画している。1-9 月累計実績の進捗率は 77% となっており、計画の進捗は順調のようだ。厳しい環境下で貸出債権の残高を積み上げ、順調に業績を伸ばしていることが株価パフォーマンスに貢献していると考えられよう。その一方、7-9 月期のベトナムの経済統計では緩やかながら回復の兆しが認められたが、10 月以降は再び減速感が強まっている。貸出債権が大きく増加しているため、今後の経済状況の悪化は貸倒損失増加のリスクを高めることになる点には注意する必要があるだろう。

図表2 株価推移



出所 Investing.com のデータをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20231109

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。